お客様ご相談窓口

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120−3121−68
FAX 0120−3121−87
（受付時間） 365日／9：00〜19：00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120−3121−11
FAX 0120−3121−34
（受付時間）9:00〜17:30（月〜土）・9:00〜17:00（日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

お客様ご相談窓口におけるお取り扱いについて

お客様ご相談窓口でお受けした、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認のために利用し、その記録を残すことがあります。
また、個人情報を適切に管理し、お客様の同意がない限り、修理業務を委託する場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確に回答するため、通話内容を記録（録音など）させていただく場合があります。
- 出張修理させていただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入してください。サービスを依頼されるときに便利です。

お買い上げ日	年　月　日	型式	
購入店名	電話　（　　）		

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12　電話（03）3502-2111

R-SF60XM
R-SF55XM
R-SF50XM
R-SF45XM

R-SF60XM R-SF55XM R-SF50XM R-SF45XM

真空の力で酸化を防ぐ。栄養を守る。
世界初、栄養いきいき真空チルド

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書別添付

日立冷凍冷蔵庫

型式 R-SF60XM
型式 R-SF55XM
型式 R-SF50XM
型式 R-SF45XM

●初めてお使いになるときは、冷えるまでに時間がかかります。

庫内が冷えるまでに約4時間から24時間程かかることがあります。 ➔P.6,7

●収納できる食品の高さを守り・食品はすき間をあけて収納してください。

食品を無理に詰めると、食品や袋がはさまり、半ドアになり、冷えが悪くなったり、氷ができなくなる原因になります。 ➔P.15,18

（R-SF60XM）

栄養いきいき
真空チルド
日立 まんなか冷凍 冷蔵庫

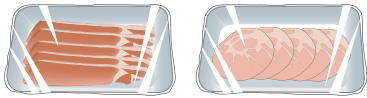
このたびは日立冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」➔P.4〜5 をお読みいただき、正しくお使いください。

はじめに

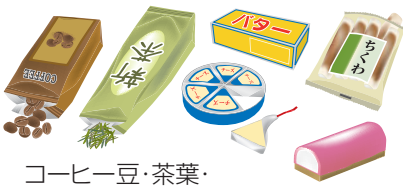
真空チルド

●真空の効果で室内の酸素濃度を下げて、食品に含まれる栄養素の酸化を防ぎ、抗酸化作用を持続させます。➔P.12、13
同梱の「真空チルドカンタンご使用ガイド」も、合わせてご覧ください。

収納に適した食品

●肉類・加工肉
牛肉・豚肉・鶏肉・ハム・ソーセージなど

●魚介類・海産物
あじ・いわし・さんま・いくら・たらこなど

●野菜・果物
野菜サラダ・赤ピーマン
リンゴ・オレンジ・キウイなど

●その他
コーヒー豆・茶葉・
乳製品・練り物など

収納に注意が必要な食品・容器

●密封袋入り食品
収納中に袋が膨らみ、他の食品をつぶすことがありますのでご注意ください。
ウインナソーセージ・袋入りチーズなど

●プラスチック密閉容器
ふたが浮いたりずれることがあります。取り出すときにご注意ください。

収納に適さない食品・容器

●ふたがフィルム状の容器入り食品
プリン、ヨーグルト、乳酸菌飲料などは、ふたが膨らんで一部がはがれることがあります。

●なす・きゅうりなど
低温のため表面が変質することがあります。

●スポンジケーキ・生クリームなど
変形し、食感を損なうことがあります。

自動製氷機

●冷蔵室の給水タンクに水を入れるだけで、製氷ケース内に自動的に氷を作ります。➔P.16、17
同梱の「自動製氷機カンタンご使用ガイド」も合わせてご覧ください。

据え付け直後は、氷ができあがるまでに**24時間以上**かかることがあります。

●この取扱説明書はR-SF60XMで説明していますが、他の機種も使い方は同じです。

もくじ

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

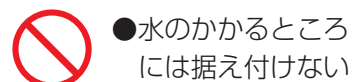
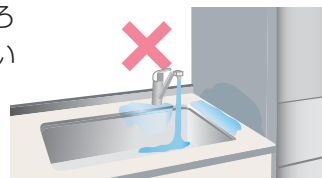
■ここに示した注記事項は
表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

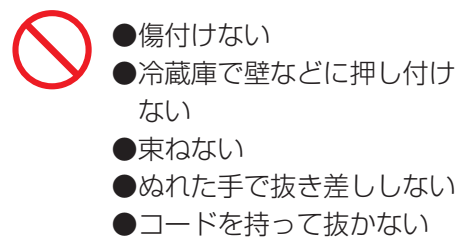
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

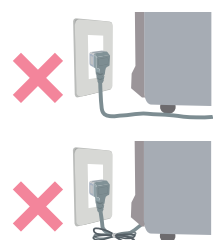
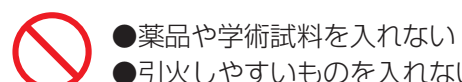
絵表示の例

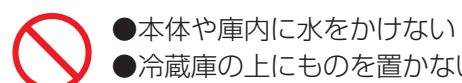
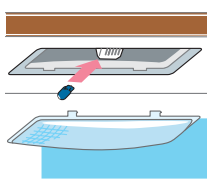
⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
🚫	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	実行していただく「指示」内容のものです。

⚠警告

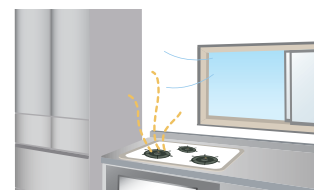
据え付けるとき 火災や感電、けがなどを防ぐために

- 水のかかるところには据え付けない
- 湿気の多い場所・水気のある場所で使うときはアース（接地）・漏電遮断器を取り付ける（販売店にご相談ください）
- 地震に備えて転倒防止処置をする →P.7
- すき間をあけて据えつける

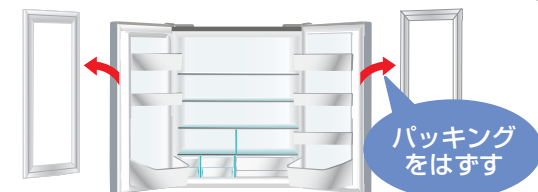
電源や電源プラグ・コードは 火災や感電、けがなどを防ぐために

15A・100V 単独で

- 傷付けない
- 冷蔵庫で壁などに押し付けない
- 束ねない
- ぬれた手で抜き差ししない
- コードを持って抜かない
- 定格15A交流100Vのコンセントを単独で使う
- 定期的にプラグを乾いた布で拭く
- コードを下向きに、電源プラグは根元まで確実に差し込む
- お手入れの際は抜く →P.19

収納できないもの 厳密な温度管理が必要なものは保存できません

- 薬品や学術試料を入れない
- 引火しやすいものを入れない（引火爆発する危険があります。）

ふだんご使用のとき 火災や感電、けがなどを防ぐために

- 本体や庫内に水をかけない
- 冷蔵庫の上にものを置かない
- 可燃性スプレーを近くで使わない
- 自動製氷機の機械部には手を触れない
- 扉にぶら下がらない、乗らない
- 庫内では電気製品を使用しない
- 分解・修理・改造は絶対にしない
- 庫内灯を交換するときは、電源プラグを抜く →P.29
- 庫内灯は指定のものを使いしっかり差し込む

⚠警告

もしものとき 火災や感電、けがなどを防ぐために

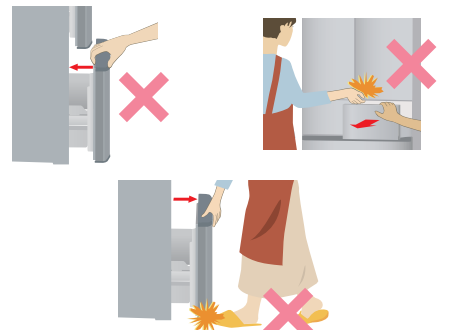
- 異常や故障のときは、電源プラグを抜き運転を中止する
- 可燃性ガスが漏れているときは、冷蔵庫に触れず窓を開け換気する
- 冷却回路（側面や背面・天面）を傷つけたときは換気して販売店に相談する

廃棄するとき

- リサイクルや保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は、ドアパッキングをはずす
- 廃棄処分するときは、販売店や市町村に引き渡す

⚠注意

食品を収納するとき 病気やけがを防ぐために

- 扉ポケットの底面まで入らないボトル類は入れない（無理に入れない）
- 食品は棚より前に出さない
- におったり変色した食品は食べない（腐敗により病気の原因になることがあります）
- 冷凍室にビン類を入れない
- 冷凍室の食品や容器（特に金属製）をぬれた手で触らない

扉を開け閉めするとき けがを防ぐために

- 冷蔵室扉の上面・下面・側面を持って閉めない
- 冷蔵室扉の取っ手に手をかけたまま引き出し扉を開閉しない
- 引き出し上面・下面・側面を持って閉めない
- 最下段の引き出し扉に足を近づけすぎない
- 他の人が触っているときは開けない

お手入れのとき けがを防ぐために

- 冷蔵庫底面に手や足を入れない

移動・運搬のとき 床材を傷つけたり、濡らしたり、汚れたり、けがを防ぐために

- 横積み輸送はしない
- 取っ手をクレーン等で吊らない
- 扉の取っ手を運搬時に使用しないでください
- 保護用のシート・布などを敷く
- 運搬用取っ手を持って、扉を上にして、2人以上で運ぶ
- 食品や氷を取り出し、給水タンクの水をすてる
- 扉が開かないようテープで固定する

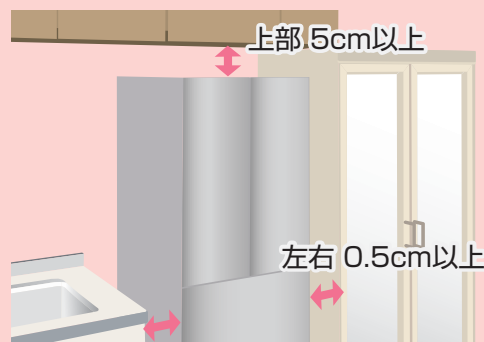
ご使用になる前に

1 次のような場所に設置してください

●床が丈夫で、水平なところ
じゅうたん、畳、フローリング、塩化ビニールの床で変形、変色の恐れがある場合は板（1cm厚）を敷いてください。
●熱気・直射日光が当たらないところ
●湿気が少なく、風通しの良いところ
冷却力の低下や、電気代の増加をおさえます。また、変色やさびをおさえます。

2 周囲に放熱スペースをあけてください

●効率良く冷やすために、周囲に十分な放熱スペースをあけてください。
●本体側面中央部は表示寸法より若干大きめになっています。余裕を持って設置してください。
●背面は壁に付けられます。
振動音がする場合、または壁の変色や汚れが気になる場合は、すき間をあけてください。

上部 5cm以上
左右 0.5cm以上

3 扉の平行調整をする

●据え付け場所が水平でなかったり、床材がやわらかくて、食品の重みが加わり脚が沈んだりすることにより、扉が若干ずれることがあります。
→機能上問題ありませんが、気になる場合は下記の手順で平行調整を行ってください。

1 脚カバーの両端を持って、手前に強く引いてはずす。

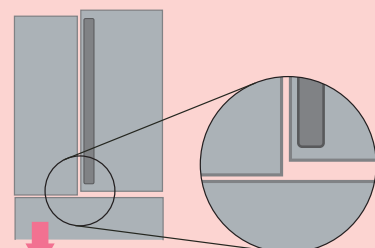
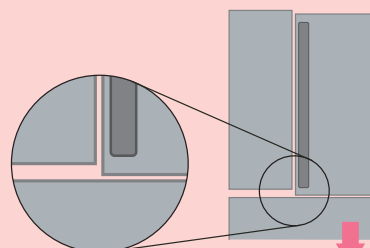
2 調節脚を回して、脚を床面まで降ろし固定する。（左右2ヶ所）

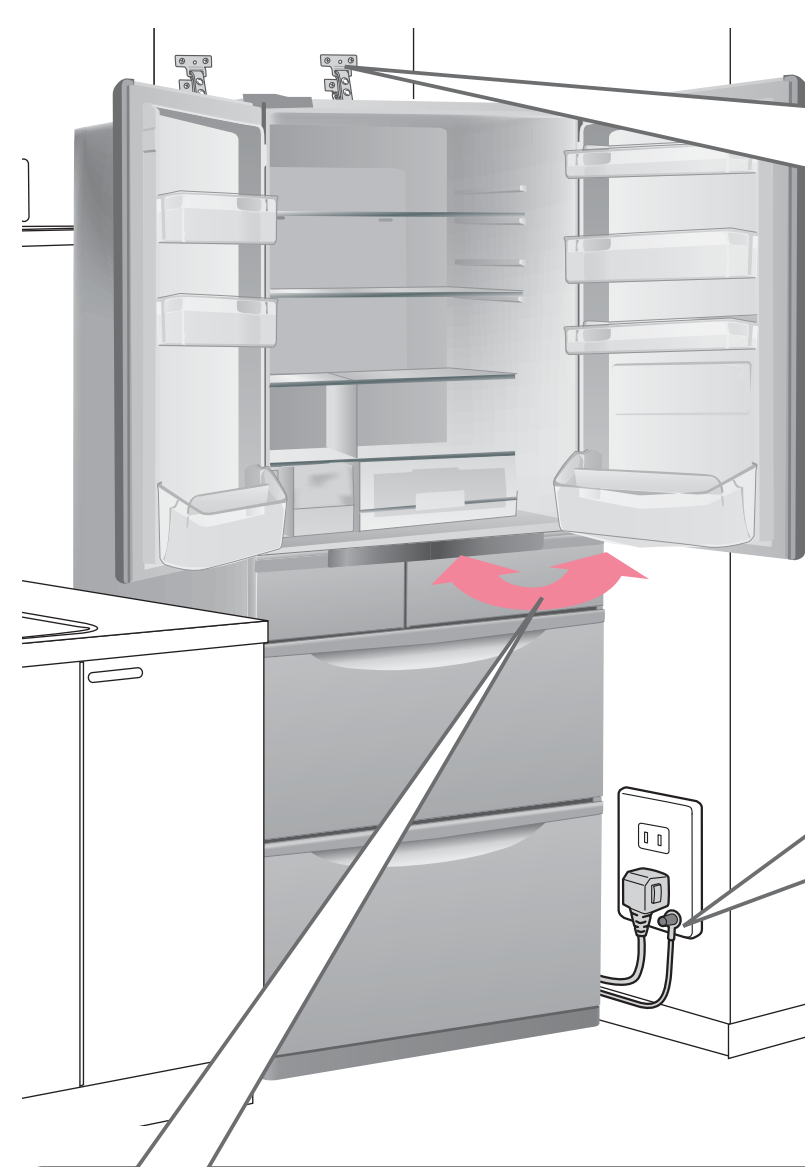
3 下がっている側の調節脚を、冷蔵室扉が平行になるように回して調整する。
●調節脚を回す量は、扉段差1mmにつき1回転を目安に。
●冷蔵庫本体が床になじみ、扉が平行に直るまで数日（1～5日）かかる場合があります。

4 脚カバーの突起（左右）を穴に差込み、取り付ける。

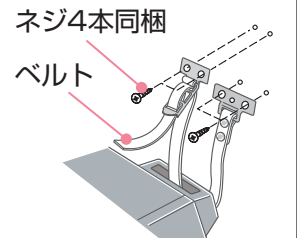
1
脚カバー
調節脚

■左扉が下がっている
左の調節脚を回して下げる
3

■右扉が下がっている
右の調節脚を回して下げる
3

■調節脚が回し難いとき
ドライバー等を使用して押し回してください。

4 初めてお使いになるときは

●庫内が冷えるまでに**約4時間から24時間程**かかることがあります。
●初めて自動製氷をお使いのときは、自動製氷のおそうじ「製氷おそうじ」をしてください。
→ P.22
●自動的におこなう一連の製氷動作は庫内が十分冷えてから開始します。
（使いはじめは、**氷ができあがるまでに24時間以上**かかることもあります。）
●早く冷やすために、ドア開閉を極力少なくしてください。

地震への備えは大丈夫ですか？

●「冷蔵庫転倒防止ベルト」を2個ご使用いただき、丈夫な壁や柱に固定していただくことをおすすめします。
●「冷蔵庫転倒防止ベルト」（別売品）
部品番号
R-826CV 300
（1本入り）
詳しくは販売店にご相談ください。

ネジ4本同梱
ベルト

■据え付け後、すぐに電源プラグを差し込んでも大丈夫です。
■コンセントは単独で。（交流100V、定格15A以上）

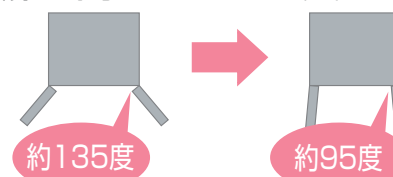
万一の感電防止のためにアースをおすすめします。

●特に水気の多いところに据え付ける場合はアースや漏電遮断器の取り付けを販売店へご相談ください。
●「アース線（別売品）」（部品番号NW-60R6 52）

アース線を接続してはならないところ
●水道管（感電の危険）
●ガス管（爆発の危険）
●電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険）

扉を開いたとき家具などに当たるときには

●冷蔵室扉の開き角度を小さくできます。

約135度 → 約95度

	部品番号
右扉	R-X6000 301
左扉	R-X6000 302

取り付け作業は販売店がおこないます。（有償）費用など、詳しくは販売店にご相談ください。

※硫化ガス噴出の温泉地区等に据え付ける場合は、配管の防さび処理が必要となる場合がありますので、あらかじめ販売店にご相談ください。また、ガス害による故障は保証の対象外となります。

操作パネル・各部のなまえ・収納する場所

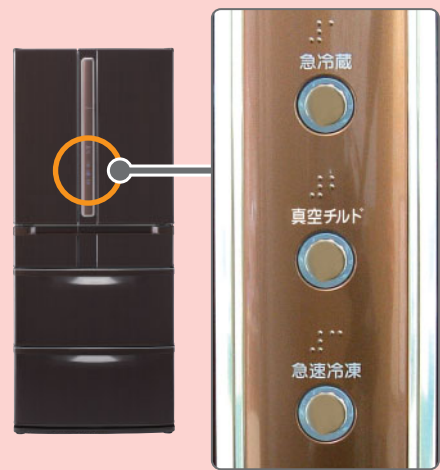
庫内操作パネル

●冷蔵室・冷凍室の温度調節
冷蔵室 →P.11
冷凍室 →P.14

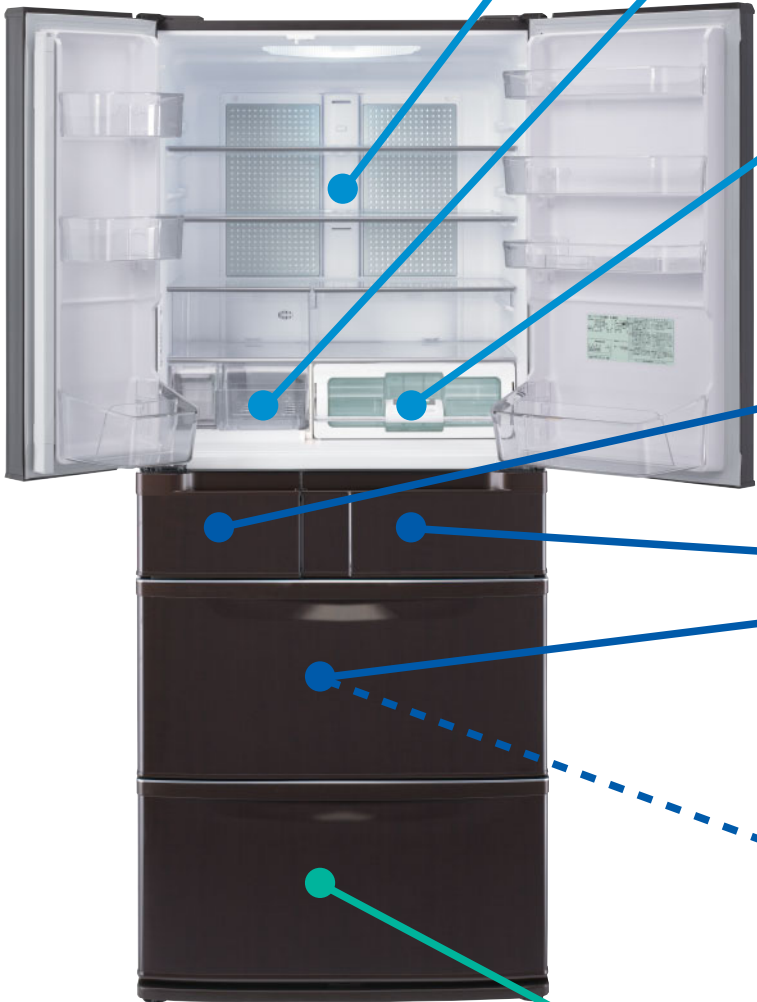
●氷の大きさを選択
通常／大きめ氷の選択 →P.17
自動製氷機能を停止する →P.17

●製氷おそうじ
自動製氷機の製氷おそうじのとき →P.22

扉操作パネル

■冷蔵室・冷凍室・独立製氷室のモード切り替え

●急冷蔵
食品や飲み物を急いで冷やしたいときに →P.11

●真空チルド
真空チルド機能を設定したいときに →P.13

●急速冷凍
食品を素早く冷凍したいときに →P.15

冷蔵室 約2℃～6℃
→P.10 冷蔵食品　ドアポケットは少し温度が高めになります。

小物ケース 約0℃～4℃
→P.10 小物チルド食品　卵を収納することもできます。

真空チルドルーム 約−1℃～3℃
→P.12 肉・魚介類など生鮮食品
真空の効果で酸素濃度を下げて、食品に含まれる栄養素の酸化を防ぎ、抗酸化作用を持続させます。（野菜や果物にも収納して真空の効果が得られるものがあります。）

独立製氷室 約−20℃～−18℃
→P.16 自動製氷機能でつくった氷を保存

上段保湿冷凍室
下段保湿冷凍室 約−20℃～−18℃
→P.14 冷凍食品・アイスクリーム・乾物の保存

低温冷凍 −20℃以下
→P.14 通常より低温で、おいしく保存したいもの
冷凍食品のおいしさ長持ち

野菜室 約3℃～7℃
→P.18 野菜・果物・飲料

温度は目安です。使用状態により変動します。

冷蔵室

棚・ポケットが調整できます

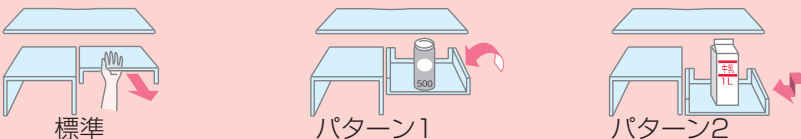
食品や飲料の大きさにあわせて棚やポケットの位置を替えることができます。収納されている食品は必ず取り除いてから調整します。

■高さかわるん棚

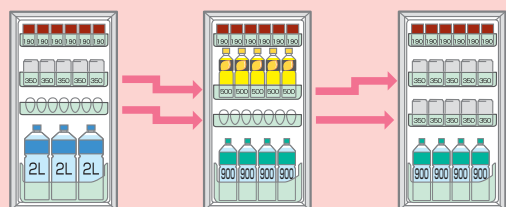
1 棚の奥を少し持ち上げて、手前に引き出してはずす。
2 お好みの高さに合わせ、棚を背面にあたるまで押し込む。

■ひっくりかえるん棚

1 棚を少し持ち上げてはずす。
2 ひっくり返して最上段または最下段にセットする。

標準　パターン1　パターン2

■高さかわるポケット（左）（右）

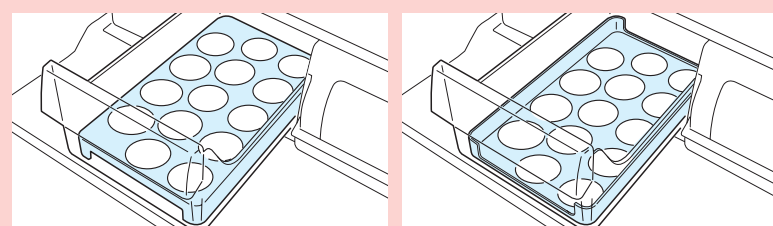
入れるものに合わせて、調整できます。

トン トン

底面の左右を軽く叩きながら持ち上げてはずす。

●高さかわるポケット（右）の例

●高さかわるポケット（左）の例

庫内操作パネル
高さかわるポケット（左）
固定棚
急冷蔵コーナー
高さかわるん棚
高さかわるポケット（右）
回転しきり
ダブルポケット（左）
小物ケース（卵スタンド付）
ひっくりかえるん棚
卵スタンド
ダブルポケット（右）
真空チルド ➔P.12

小物ケース

●卵スタンドを裏返すと小物チルド食品を入れることができます。
R-SF50XMの卵スタンドは10個用を使用
R-SF45XMの卵スタンドは8個用を使用

回転しきり

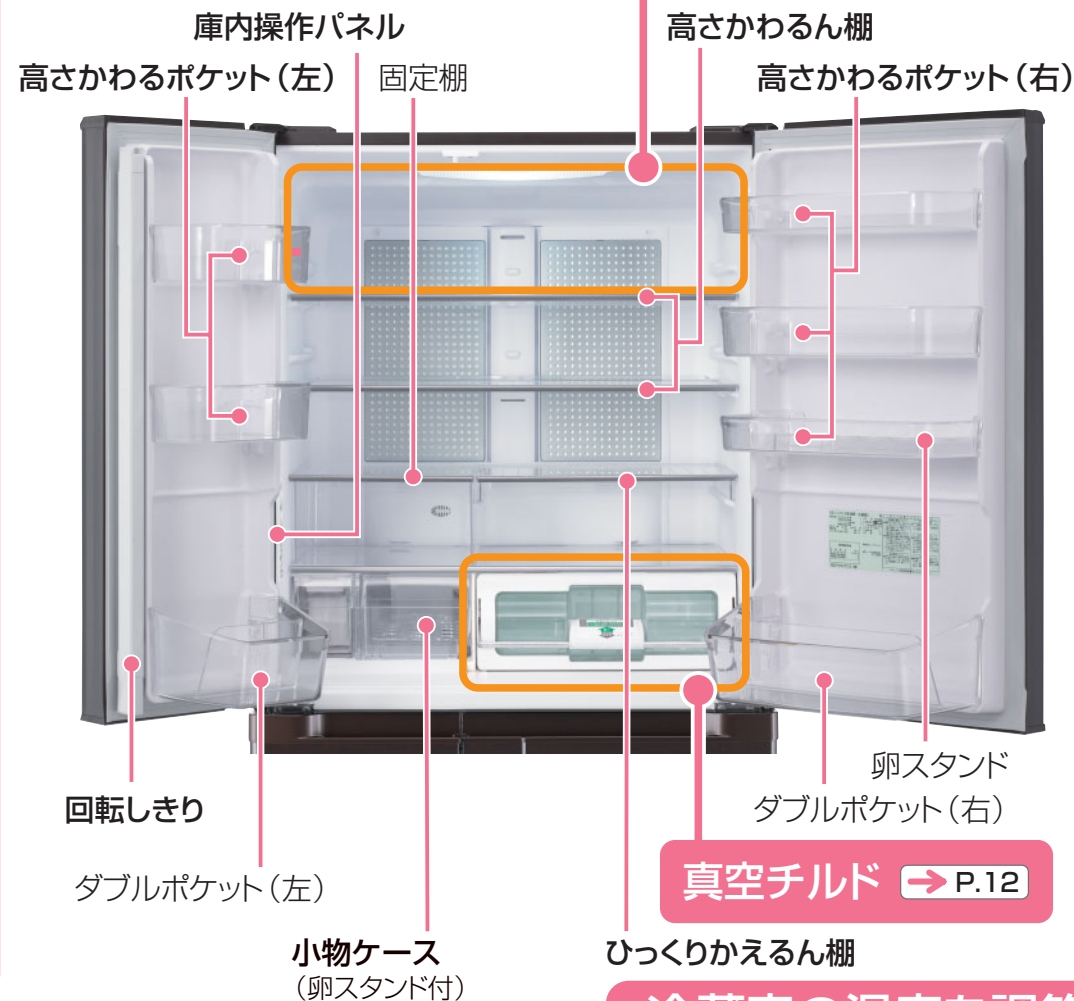
■扉を開けるとき

回転しきり

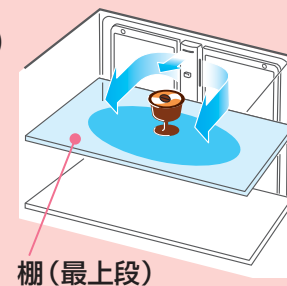
●右側の扉が開いている状態で、左側の扉を開けるとき、回転しきりを持って開けないでください。

■扉を閉めるとき

回転しきり

●回転しきりを起こした状態で扉を閉めないでください。

急冷蔵（急いで冷やすとき）

1 急冷蔵コーナー（最上段棚）に食品を置く

●中央部に置くとより早く冷えます。
●水分の多い食品や缶飲料は背面からはなして置くか、下の棚に移動してください。凍結したり、破裂することがあります。

棚（最上段）

2 急冷蔵ボタンを押す

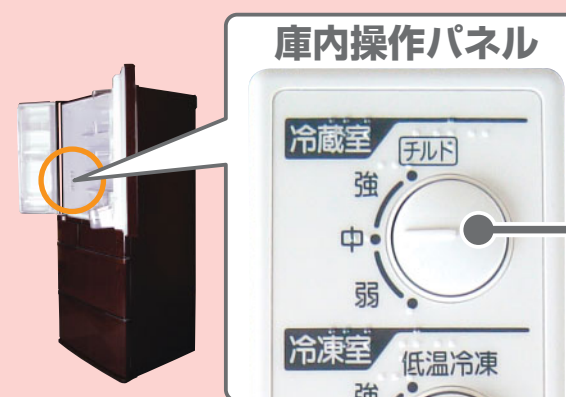
ピッ
急冷蔵
押すとランプ点灯
ピピピピッ

●約45分でピピピピッとアラームが鳴り、「急冷蔵運転」を自動終了します。

途中で止めるときはもう一度、急冷蔵ボタンを押す

ピピッ
急冷蔵
押して消灯させる

冷蔵室の温度を調節する

庫内操作パネル
冷蔵室　チルド　強　中　弱
冷凍室　低温冷凍

冷蔵室温度調節　れいぞー

周囲温度30℃で、食品を入れずに扉を閉め、安定したときの目安です。

強 チルド きょ	“中”より約1～3℃低め
中	約2～6℃
弱 じゃ	“中”より約1～3℃高め

●通常は“中”の位置でお使いください。温度は使用条件により多少変動します。
●ダイヤルを“強”または“弱”にしますと、真空チルドルーム・小物ケースの温度も変わります。
●ダイヤルを“強”でお使いの場合は小物ケースの卵が凍結する場合がありますので、ドアポケットに収納してお使いください。
●ドアポケットは、上表の温度より若干高めになります。
●点字は省略文字になっていますので、身近な健常者が取扱説明書の内容を説明してあげてください。

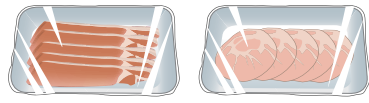
ご注意

●冷蔵室扉を閉めるときは、真空チルドケース・小物ケースを押し込んだ状態で扉を閉めてください。引き出した状態で扉を閉めると、ドアやケース、食品を破損することがあります。
●水分の多い食品や缶飲料は吹き出し口の手前には置かないでください。凍結したり破損する恐れがあります。

真空チルドルーム

●真空ポンプによって真空チルドルームの中を大気圧以下に下げることにより、酸素濃度を下げます。これにより、食品に含まれる栄養素の酸化を防ぎ、抗酸化作用が長持ちします。

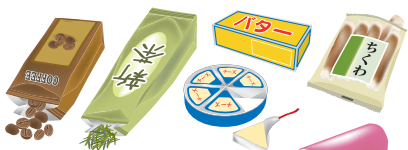
●収納した食品のビタミンなどの栄養素・風味を従来よりも長持ちさせることができます。
●果物、肉、赤身魚など収納した食品が従来よりも変色しにくくなります。
●食品にラップをしても真空による効果は変わりません。

同梱の「真空チルドカンタンご使用ガイド」も合せてご覧ください。

収納に適した食品

●肉類・加工肉
牛肉・豚肉・鶏肉・ハム・ソーセージなど

●魚介類・海産物
あじ・いわし・さんま・いくら・たらこなど

●野菜・果物
野菜サラダ・赤ピーマン リンゴ・オレンジ・キウイなど

●その他
コーヒー豆・茶葉・乳製品・練り物など

収納に注意が必要な食品・容器

●密封袋入り食品
収納中に袋が膨らみ、他の食品をつぶすことがありますのでご注意ください。
ご注意
ウインナソーセージ・袋入りチーズなど

●プラスチック密閉容器
ふたが浮いたりずれることがあります。取り出すときにご注意ください。
ご注意

収納に適さない食品・容器

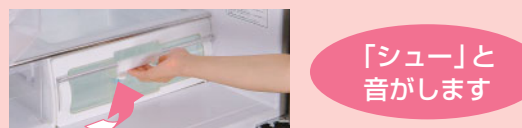
●ふたがフィルム状の容器入り食品
プリン、ヨーグルト、乳酸菌飲料などは、ふたが膨らんで一部がはがれることがあります。

●なす・きゅうりなど
低温のため表面が変質することがあります。

●スポンジケーキ・生クリームなど
変形し、食感を損なうことがあります。

ドアを開けるとき

1 ドアのハンドルに下から手を掛けます。
ドア
ハンドル

2 ハンドルを上げてロックをはずします。
「シュー」と音がします

3 「シュー」という音が消えてから、手前に引いて開きます。
お知らせ
●「シュー」と音が聞こえている間はドアは引き出せません。

ドアを閉めるとき

1 ハンドルに手を当てて奥まで押し込みます。

2 ハンドルを最後までしっかり下げてドアをロックします。
お知らせ
●ハンドルを最後までしっかり下げないと真空チルドが正常に動作しません。

ご注意
●ドアに食品の包装などが挟まると真空チルドが正常に動作しません。
●冷蔵室扉を閉めるときは、真空チルドルームのドアを閉じた状態で閉めてください。ドアが開いた状態で扉を閉めると、ドアやケース、食品を破損することがあります。

真空チルドの使いかた（設定のしかた）

■「真空チルド」ボタンを押して、ランプを点灯させてお使いください。（出荷時は切［ランプ消灯］になっています。）
■真空チルド内の気圧変化を検知すると、その後真空ポンプが動作し、低酸素状態を保ちます。
■真空ポンプの動作時間は約2分です。食品の収納量により動作時間は変化します。
■収納に適さない食品や容器（左ページ参照）を収納するときは、真空チルドの設定を解除してください。

設定のしかた

真空チルドボタンを押すとランプが点灯し、低酸素状態効果で保存します。
青色のランプ点灯　押す　真空チルド
低酸素効果で保存します

解除のしかた

真空チルドボタンを押すとランプが消灯し、チルドルームとして保存します。
ランプ消灯　押す　真空チルド
チルドルームとして保存します

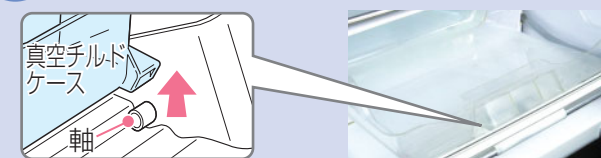
ご注意
●低酸素状態にするために真空ポンプが運転していると きに音や振動が起こりますが、異常ではありません。

お手入れのしかた

■「真空チルド」を解除し、やわらかい布でぬるま湯を含ませて汚れている部分を拭いてください。
■ぬるま湯以外の洗剤などを使用すると部品が破損・変形・変色し、真空状態を保持できなくなることがあります。
■真空チルドケースと真空パッキンの汚れがひどいときは、はずしてお手入れしてください。
（真空チルドケースと真空パッキン以外は、はずれません。）

真空チルドケース

■はずしかた
●ドアを手前いっぱいに引き出します。

1 真空チルドケースの手前側を軽く持ちあげてドアの軸からはずします。
真空チルドケース
軸

2 真空チルドケースを滑らせるように引っぱり出します。

■取りつけかた

1 真空チルドケースを滑らせるように本体の中に入れます。

2 真空チルドケース手前とドアの軸を合わせて取り付けます。
真空チルドケース
合わせる

真空パッキン

1 ドアを手前に引き出し、真空チルドケースをはずしてください。（左参照）

2 向かって右上の真空パッキンのつまみに手をかけてていねいにはずします。
つまみ

3 汚れた部分を柔らかいスポンジなどで水洗いし、乾いた布などで水気を十分にふき取ってください。

4 ドアの真空パッキン取付溝の汚れを拭き取ってください。

5 真空パッキンのつまみをドアのマークに合わせてしっかりと取り付けてください。
つまみ
ドアのマーク

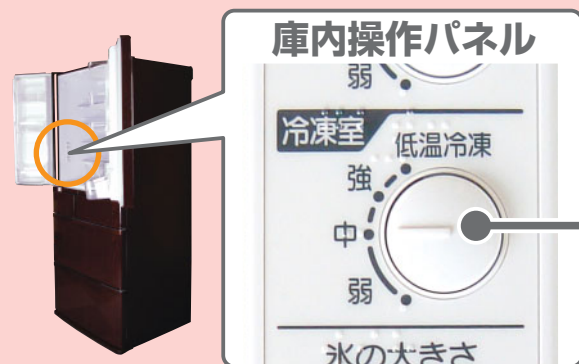
6 真空チルドケースを取り付けてください。（左参照）

ご注意
●真空チルド内部に露など水滴がたまったときは、乾いた布で拭き掃除をしてください。
●拭き掃除の際は、真空チルド内の突起部や金属部品などに手をひっかけないように十分ご注意ください。

●真空チルドでお困りの時は… ➔ P.27 「お困りのとき」をご覧ください。
●真空パッキンが古くなり、真空が引けなくなったら交換してください。➔ P.29

冷凍室

冷凍室の温度を調節する

庫内操作パネル

冷凍室温度調節 （れいとー）

周囲温度30℃で、食品を入れずに扉を閉め、安定したときの目安です。

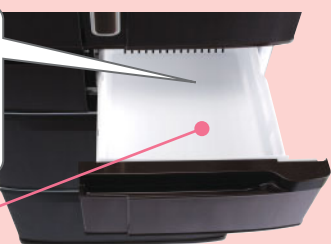
低温冷凍	"中"より約4～5℃低め
強 （きょ）	"中"より約2～3℃低め
中	約−20～−18℃
弱 （じゃ）	"中"より約2～3℃高め

●通常は"中"の位置でお使いください。温度は使用条件により多少変動します。
●急速冷凍運転時は、上記の温度よりさらに低めの温度になります。
●点字は省略文字になっていますので、身近な健常者が取扱説明書の内容を説明してあげてください。
●低温冷凍で長時間ご使用になると、アイスクリーム等が固くなったり、保存していた食品の解凍時間が長くなったりします。

保湿冷凍室・冷凍やけ防止カセット

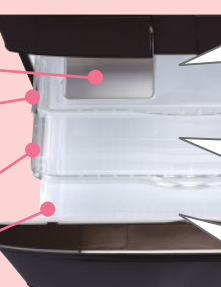
上段保湿冷凍室

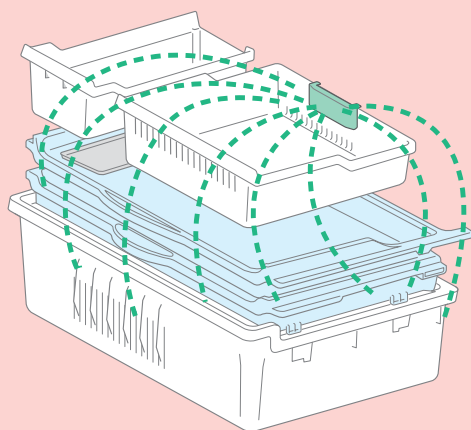
フリージングパック、密閉容器など普段使いの小物冷凍品スペースとして

上段フリーザーケース

下段保湿冷凍室

■急速冷凍コーナーで素早くホームフリージングできます。➔P.15

急速冷凍コーナー（アルミトレイ）
薄形スライドケース
スライドケース
下段フリーザーケース

アイスクリーム 小物など
フリージングパック 密閉容器など
冷凍食品 食パンなど

冷凍やけ防止カセット （上段フリーザーケース奥）

水分を保持し、食材の冷凍やけを防止します。

冷凍やけ防止カセット
上段フリーザーケース

お願い

●上段フリーザーケースを水洗いする際には冷凍やけ防止カセットを必ず取りはずしてください。
●冷凍やけ防止カセットは水洗いできません。冷凍やけ防止カセットを水につけると成分が変質する恐れがあります。
※冷凍やけ防止カセットの定期的な交換は不要です。

独立製氷室（自動製氷機）のつかいかた ➔P.16

急速冷凍（ホームフリージング）する

■食品のうまみを損なわずに冷凍したいときに

1 下段保湿冷凍室の急速冷凍コーナー（アルミトレイ）の上にラップをした食品をおく

2 急速冷凍ボタンを押す

急速冷凍
ピッ
押すとランプ点灯
ピピピピッ

●約90分でピピピピッとアラームが鳴り、「急速冷凍運転」を自動終了します

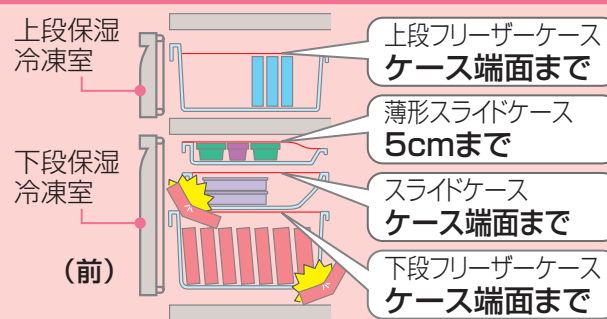
途中で止めるときはもう一度、急速冷凍ボタンを押す

急速冷凍
ピピッ
押して消灯させる

●「急速冷凍」中は冷凍室を優先して冷却しますので、冷蔵室の扉開閉が多いと冷蔵室の温度が上がりやすくなります。
●「急速冷凍（急速製氷）」終了後の60分間は、再度急速冷凍ボタンを押しても、ランプは点灯しますが、運転は行いません。60分経過後運転を開始します。
●食品がアルミトレイにはりつくことを防ぐため、必ずラップをしてください。

収納できる食品の高さ

上段保湿冷凍室
下段保湿冷凍室
（前）

上段フリーザーケース ケース端面まで
薄形スライドケース 5cmまで
スライドケース ケース端面まで
下段フリーザーケース ケース端面まで

●各ケースに収納できる食品の高さを守ってください。
・扉が確実に閉まらなくなり、冷えが悪くなります。
・食品や各ケースを破損することがあります。
●薄形スライドケースに500mLのペットボトルを入れないでください。ペットボトルが凍ると膨張して取り出せなくなります。
●薄形スライドケースおよびスライドケースをはずしたまま使用しないでください。
・食品が詰まったり、ケース奥側に落下したりします。

お困りのときは

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
よく冷えない 霜、露がつく アイスがやわらかい	●扉をひんぱんにあけていませんか？ →扉の開閉を手早くしたり、できるだけ少なくすることをおすすめします。 ●食品や袋がはさまり、半ドアになっていませんか？ →扉を閉めた状態でパッキンにすき間がないことをご確認ください。 ●食品を無理に詰めたり、大量の食品を一度に入れていませんか？ →収納できる食品の高さを守り、扉の開閉に影響しない量を収納してください。 →食品はすき間をあけて収納してください。 ●上段フリーザーケース、薄形スライドケースがきちんと取り付けられていますか。 →P.21参照しきちんと取り付けてください。

パッキンにすき間が発生している状態

ご注意 ●ひんぱんに扉を開閉すると食品の温度が上がり、アイスなどはやわらかくなる場合があります。

独立製氷室（自動製氷機）

給水タンク

製氷ケース

製氷スコップ
横向きに置いてください。

氷の大きさ／製氷停止の切替ボタン

表示ランプ　氷の大きさボタン

自動製氷機

製氷皿

氷をつくる

初めてお使いのときは、最初に「製氷おそうじ」をしてください。 ➔ P.22

1 給水タンクをまっすぐ引き出す。

水が「給水線」より少なくなったら補給する。

給水線

2 水を入れる。

「満水線」まで入れる。

満水線

3 給水タンクをもどす。

「タンクセット位置」より奥まで押し込む。

タンクセット位置

4 確認してください。

氷の大きさのランプが消灯していたら、氷の大きさボタンを押してランプを点灯させる。

「ランプ確認」

5 製氷ケースに氷が保存されます。

製氷時間の目安は ➔ P.17

お願い

- 水道水での製氷をおすすめします。
- タンクの水は1週間に1度は入れ換えてください。
- ミネラル成分の多い水で作った氷を水に入れると、白い浮遊物（ミネラル成分）がでることがありますが、害はありません。

○ ミネラルウォーター（硬度：100mg/L以下）　浄水器の水　井戸水（水質基準を満足するもの）

これらの水は、雑菌が繁殖しやすくなるため、こまめにタンクを洗ってください。

× ジュース類　スポーツドリンク　炭酸飲料　お茶

故障や、変形、氷がつながるなどの原因になります。

お知らせ

初めてお使いのときは、氷ができるまでに**24時間以上**かかることがあります。ふだんは2〜3時間が目安です。

自動製氷機の設定切り替え

自動製氷機で氷を作るとき

通常氷をつくる

通常ランプが点灯しているときは通常の氷をつくります。

大きめ氷をつくる

氷の大きさボタンを押すと大きめランプが点灯し大きめ氷をつくります。

製氷停止する

氷の大きさボタンを押すとランプが消灯し、自動製氷を停止します。

急いで氷をつくる

急速冷凍ボタンを押すとランプが点灯し、製氷時間が短くなります。

※約90分で通常運転に戻ります。

冷蔵室扉操作パネル

お知らせ

- 氷の大きさボタンを押すごとに、「大きめ氷製氷」→「製氷停止」→「通常氷製氷」→…の順に切り替り、ランプと操作音で設定の状態をお知らせします。
- 「製氷停止」に切り替える際、ランプが点滅することがありますが、約20秒後に自動で消灯します。（異常ではありません）
- 「製氷停止」にした後は、給水タンクをよく洗い、乾かして所定の位置に戻してください。

製氷時間と製氷能力

製氷時間

運転状態＼氷の大きさ	通常	大きめ
通常運転	約110分〜140分	約150分〜170分
急速製氷	約70分〜90分	約90分〜110分

製氷ケースの氷の収納量

状態＼氷の大きさ	通常	大きめ
通常状態	約90個	約60個
氷を手前にならした状態	約140個	約110個

- 次のようなときは、氷ができるまで時間が長くかかります。
  - ・初めてお使いのとき（24時間以上かかることがあります）
  - ・扉をひんぱんに開け閉めしたとき
  - ・停電があったとき
  - ・製氷皿のお手入れをしたあと
  - ・冷蔵庫に大量の食品を一度に入れたとき
  - ・冬場など周りの温度が低いとき

お知らせ

- 氷の量は自動製氷機の貯氷量検知レバー（通常は見えません）が自動的に検知します。氷が一定量になると製氷を自動停止し、少なくなると製氷を再開します。
- 最大貯氷目安線は、氷をたいらにならして製氷したときの貯氷量の目安線です。氷が部分的にたまると、早期に検知レバーへ氷が当たり、貯氷量が少ない状態で製氷が停止することがあります。

お願い

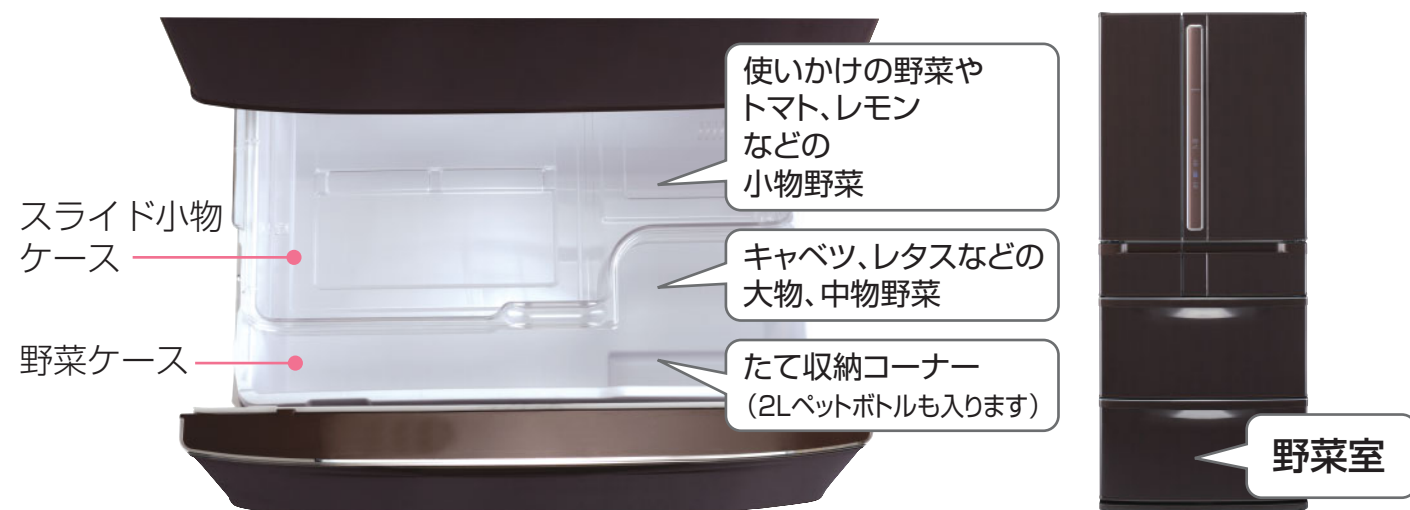
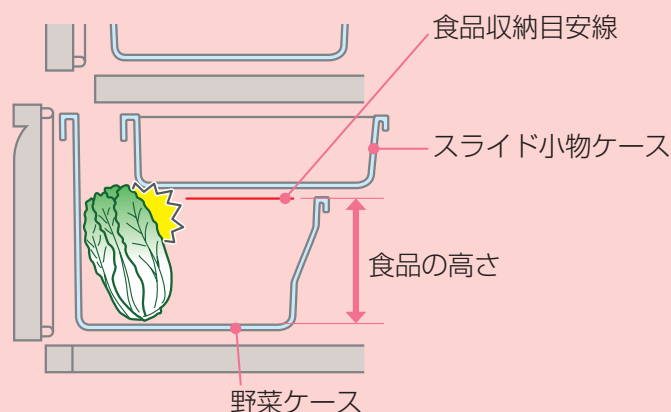
- 製氷ケースには、氷以外は入れないでください。
  （氷ができなくなったり、扉が開かなくなる場合があります）

冷凍食品が奥に入っていませんか？

製氷スコップが奥に入っていませんか？

野菜室

スライド小物ケース
野菜ケース
使いかけの野菜やトマト、レモンなどの小物野菜
キャベツ、レタスなどの大物、中物野菜
たて収納コーナー（2Lペットボトルも入ります）
野菜室

野菜ケース

食品収納目安線
スライド小物ケース
食品の高さ
野菜ケース

● 食品収納目安線より上に食品が出ないようにしてください。
・扉が完全に閉まらなくなり、冷えが悪くなります。
・食品や各ケースを破損することがあります。

■こんなときには野菜にラップを
●長ねぎ、にら、わけぎなど、他の食品へのにおい移りが気になるとき
●使いかけの野菜や果物を保存するとき
●野菜が少ないときや、包装された野菜が多いとき
●野菜室内の結露が気になるとき

お願い
●野菜の量や種類によっては、スライド小物ケースや野菜室天井に結露することがあります。気になるときは乾いた布で拭き取ってください。
●野菜室の扉は、ゆっくりと開閉してください。勢いよく開閉しますと、たて収納コーナーの食品（ペットボトルなど）が転倒することがあります。
●ペットボトルの種類により、収納できない場合があります。また、ペットボトルのキャップを確実にしめないと収納できない場合があります。
●外気温が低いときは、温度が低くなる場合があります。

お手入れ／庫内・庫外のお手入れ

汚れに気づいたら

●すぐに拭き取りましょう。
見えない部分も年に一回はお手入れすることをおすすめします。
●やわらかい布でぬるま湯を含ませて拭く。
汚れが落ちにくい場合は、台所用中性洗剤を薄めて使い、ぬるま湯を含ませた布で拭き取ってください。

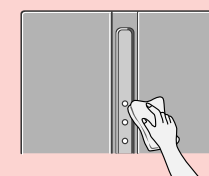
電源プラグ

●電源プラグについたほこりをそのまま放置すると火災の原因になります。年に一度はお手入れをしてください。
1 電源プラグをコンセントから抜く。
2 ホコリなどを取り除き、乾いた布で拭く。
3 点検する。
・コードに傷はありませんか?
・電源プラグが熱くなっていませんか?
4 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。

庫内・庫外のお手入れ

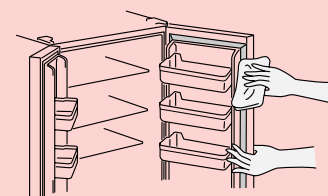
⚠警告 お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

操作パネル

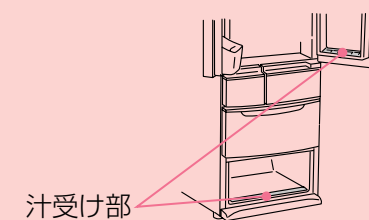
●操作パネルはやわらかい布で、から拭きしてください。
●水をかけないでください。
故障の原因になります。

扉表面

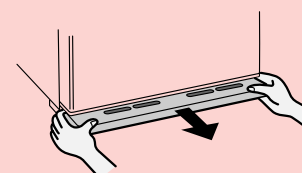
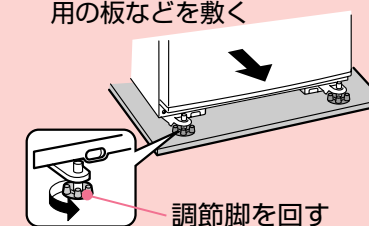
●扉表面はやわらかい布にぬるま湯を含ませて拭いてください。

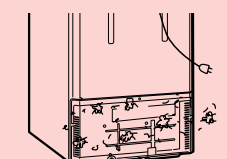
ドアパッキング

●汚れやすいところなので、よく拭き取る

汁受け部

●汁が溜まったら拭き取る。

汁受け部

冷蔵庫背面・床

1 **脚カバーを手前に引っ張って外す。**
取り付けは、正面から押し込む

2 **調節脚を床から浮かせ、冷蔵庫をまっすぐ手前に引き出す**
キズの付きやすい床では、保護用の板などを敷く

調節脚を回す

3 **背面・壁・床の汚れを拭き取る**
背面は空気の対流により、細かいホコリが付着して汚れやすいところです。

ご注意 扉、塗装面やプラスチックを傷めたり、変色させたりする場合があります。

●次のものは使わないでください。
・アルカリ性、弱アルカリ性の台所用洗剤、磨き粉、粉石けん、石油、熱湯、たわし、酸、ベンジン、シンナー、アルコール、漂白剤など（洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」の欄をご確認ください。）
●食用油、柑橘類の果汁、食品の汁が付いたときは、必ず拭き取ってください。
●化学ぞうきんをご使用の際には、その注意書きに従ってください。

部品のはずしかた

ひっくりかえるん棚

●少し持ち上げてはずす。

固定棚

●手前に引き出して右下の爪2ヶ所をはずして取りはずす。

小物ケース

●ケースをいっぱい引き出し、手前を持ち上げて引き出す。

真空チルドケース

●手前側を軽く持ちあげてドアの軸からはずし手前に引っぱり出す。

詳しくは → P.13

野菜室

1
●扉を手前いっぱいに開け、図のようにスライド小物ケースを引き上げる。

2
●扉の手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、扉を傾ける。

3
●野菜ケースを真上に持ち上げる。
●取り付けの際は、野菜ケース左右奥側の突起を枠の角穴に入れ、野菜ケースのふちを枠の上に乗せるようにセットする。

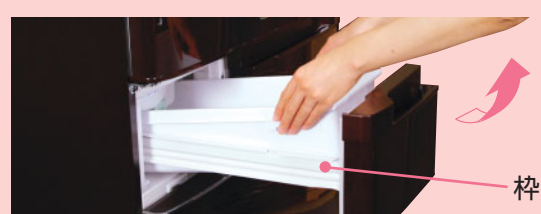
高さかわるん棚

●棚の奥を少し持ち上げ、手前に引き出す。

取り付けは、棚を奥面に当たるまで押し込む。

ドアポケット

●底面の左右を軽くたたきながら持ち上げてはずす。

取り付けは、最後までしっかり入れる

独立製氷室・上段保湿冷凍室

●扉を開け、ケースを手前に持ち上げる。

取り付けは、ケースの左右4箇所の突起を枠の角穴に入れてセットする。

●上段フリーザーケースの冷凍やけ防止カセットを奥側の爪2ヶ所をはずして取りはずす。

ご注意　冷凍やけ防止カセットは水洗いできません。

下段保湿冷凍室

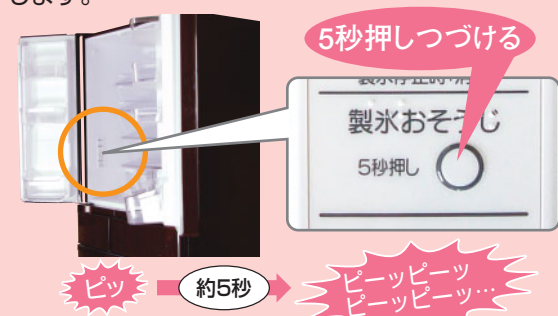
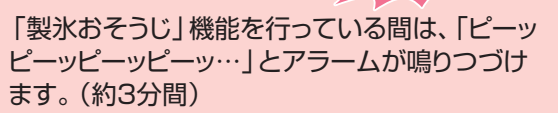
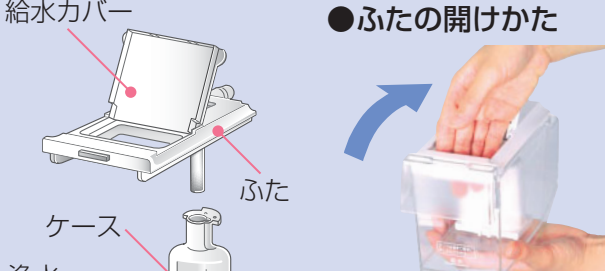
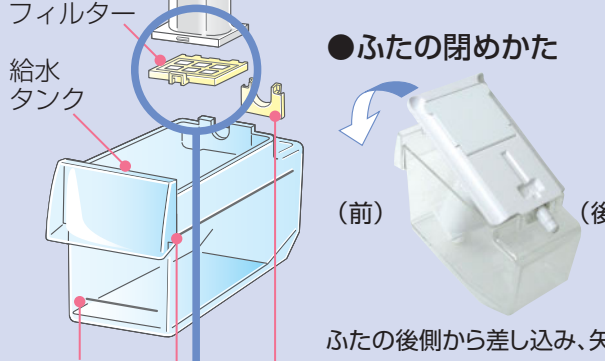
1 扉を開け、薄形スライドケース・スライドケースをそれぞれ引き出す。

2 下段フリーザーケースを真上に持ち上げる。

取り付けは、下段フリーザーケースの左右の突起を、枠の角穴に入れてセットする。
また、スライドケース左右の爪を下段フリーザーケースの外側にセットする。

■引き出し扉の取り付けかた

独立製氷室・上段保湿冷凍室

野菜室・下段保湿冷凍室

自動製氷機のお手入れ

製氷おそうじ ●初めてお使いのとき ●1週間以上使わなかったとき

製氷皿や給水路を水洗いできます。

1. 製氷ケース内に水が流れ出ますので、氷を一時的に他の容器に移し、冷凍室に移動します。

独立製氷室　冷凍室　冷凍室

2. 満水線まで水を入れて、セットする。

満水線　タンクセット位置

3. 製氷おそうじボタンを5秒以上押しつづける。
冷蔵室の扉を閉めると「製氷おそうじ」がスタートします。

5秒押しつづける　製氷おそうじ　5秒押し
ピッ　約5秒　ピーッピーッ ピーッピーッ…

「製氷おそうじ」機能を行っている間は、「ピーッピーッピーッピーッ…」とアラームが鳴りつづけます。（約3分間）

4. 約3分後アラームが鳴り終わったら、製氷ケース内の氷や水を取り除き、きれいに拭き取ります。

一時的に他の冷凍室に移動した氷を製氷ケース内に戻します。

給水タンクに水が残りますが、そのままお使いいただけます。

給水タンク ●お手入れは週1回

「ぬめり」や「水アカ」の発生を防ぐため、給水タンク各部は、週1回水洗いしてください。

給水カバー　ふた　ケース　浄水フィルター　給水タンク　給水線　満水線　パッキング

●ふたの開けかた

●ふたの閉めかた

（前）　（後）

ふたの後側から差し込み、矢印の方向へ閉めてください。

浄水フィルター ●お手入れは週1回

（交換の目安は約3〜4年） →P.29

1. ケースをまわしてふたからはずす。

2. 浄水フィルターのつまみを指で引っ張ってケースからはずす。

つまみ

3. やわらかいスポンジなどで水洗いする。

洗剤などは使わないでください

給水パイプ ●お手入れは年1回

1. 給水タンクを取り出すと奥側に給水パイプが見えます。

2. 給水パイプ上の指かけ部に指をかけ、手前に倒すように引っ張る。

3. 水洗いする。

4. 給水パイプ先端を差し込み穴にはめて奥に倒すように押し込む。

差し込み穴

5. 給水タンクを入れる。

独立製氷室

お知らせ

●製氷皿の「フレームが奥まで押し込めない」ときは製氷皿を駆動するモータが動いた可能性があります。
一度製氷皿をはずして、フレームを押し込み独立製氷室の扉を閉じてから約1分間待ってください。
製氷皿駆動モータの準備が完了し、取り付けできます。

製氷皿 ●お手入れは年1回

1. 製氷皿への給水を止めるため氷の大きさボタンを押して、ランプを消灯させてください。（製氷停止）

消灯　氷の大きさ　通常　大きめ　製氷停止時：消灯

押してランプを消灯させる

※ランプが点滅したときは、約20秒待ってランプが消えてから、次の操作をしてください。

2. 独立製氷室の扉を開ける。
1 レバーをおろして 2 フレームを引き出す。
3 カバー（▲部）を手前側に起こして
4 フレームから製氷皿を取りはずす。

カバー　レバー　フレーム　▲部

3. 製氷皿を空にして、流水で軽く洗い流す。

たわしやみがき粉など傷つきやすいものは使わないでください

4. 1 製氷皿をセットして、2 カバーを閉じる。
3 フレームを水平にして奥まで押し込み、
4 レバーを上げる。

カチッ　水平　レバー

レバーは水平になっていますか？

5. 氷の大きさボタンを押して、ランプを点灯させてください。（自動製氷がスタートします）

点灯　氷の大きさ　通常　大きめ　製氷停止時：消灯

押してランプを点灯させる

お困りのときは

修理を依頼される前に、次の点をもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、お買い上げの販売店か弊社お客様相談窓口にご連絡ください。

お使いはじめによくあるお問い合わせ

お使いはじめに よく冷えない 製氷できない	●夏場や食品が多い場合は、冷えるまでに時間がかかります。 →据付直後は、**約4～24時間程度**かかることがあります。 ●お使いはじめは、庫内が冷えてから製氷するために時間がかかります。 食品の量やつめかたにより、**24時間以上**かかることがあります。 →扉の開閉を手早くしたり、できるだけ少なくしてください。 →食品はすき間をあけて収納してください。

自動製氷がうまくいかない

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
氷がまったくできない	●冷蔵室内操作パネルの「氷の大きさ」ランプが消灯していませんか？ →P.17 ●給水タンクが「タンクセット位置」より奥まで押し込まれていますか？ →P.16 ●製氷ケースの奥に氷以外のものが収納されていませんか？ →P.17
氷がなかなかできない 製氷皿に水が入らない	●扉を頻繁にあける、大量の食品を一度に収納するなどしていませんか？ 庫内が十分に冷えていないおそれがあります。 →庫内が冷えるまでできるだけ扉のあけしめを少なくしてみてください。 →収納している食品同士の間隔をできるだけあけてみてください。 ●冬場は氷ができるまでに1回あたり4時間程度かかることがあります。 ●「氷の大きさ」ランプが消灯から点灯させた直後は、通常より氷ができるまで時間がかかることがあります。
氷に突起ができる	●製氷皿の溝部分に溜まった水が凍ったものです。異常ではありません。
貯めた氷が丸くなる 氷同士がくっつく	●長期間古い氷を貯めたままだと、自然に小さくなったりくっついたりします。
できあがった氷が小さい	●給水タンクの水が残り少なくなると、小さな氷ができることがあります。 →給水タンクの満水線まで水を入れてみてください。 →P.16
できあがった氷がはじめからくっついている	●製氷皿に入る水の量がばらつくと、くっついた氷ができることがあります。 給水タンクの満水線まで水を入れてみてください。 →P.16 ●製氷皿に傷がつくと、氷ができたときに製氷皿からはがれにくくなり、くっついた氷ができることがあります。何度も同じことが起きる場合は、販売店にご相談のうえ、製氷皿を交換してみてください。 →P.23
氷に白いにごりがある	●水の中に溶け込んでいた空気の細かい泡が氷の中に閉じこめられた為です。 →異常ではありません。 ●ミネラルウォーターで氷をつくりましたか？ →水に含まれるミネラル分が凍って白くにごることがあります。 水に溶けても白くにごることがありますが、害はありません。
製氷皿のフレームが引き出せない	●「氷の大きさ」ランプが点灯していませんか？ →自動製氷機が氷を作っている間は引き出せません。「氷の大きさ」ランプを消灯させてください。 ランプが消灯せずに点滅しだしたときは、約20秒待ってランプが消えてから引き出してください。 →P.23

においが気になる

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
氷がにおう	●給水タンク、浄水フィルターが汚れたり、氷が古くなっていませんか？ →「ぬめり」「水アカ」防止のため、週1回水洗いしてください。 →P.22 ●水道水中の塩素分が凝縮されるため、塩素が強くにおうことがあります。
庫内がにおう	●においの強い食品をそのまま収納していませんか？ →脱臭機能は全てのにおいを完全に取り除くことはできません。 ラップをかけるなど密封して収納してください。
プラスチックのにおいがする	●庫内にプラスチック部品を多く使用しているためですが、十分に冷えるにしたがってにおいは徐々に少なくなります。

冷えない

こんなとき		お確かめください。こんな理由です。
冷えない 霜・露がつく アイスがやわらかい	食品の収納状況を確認	●食品や袋がはさまり、半ドアになっていませんか？ →扉を閉めた状態でパッキンにすき間がないことをご確認ください。 ●食品を無理に詰めたり、大量の食品を一度に入れていませんか？ →収納できる食品の高さを守り、扉の開閉に影響しない量を収納してください。 →食品はすき間をあけて収納してください。 ●上段フリーザーケース、薄形スライドケースがきちんと取り付けられていますか。 →P21参照しきちんと取り付けてください。 パッキンにすき間が発生している状態
	据付を確認	●冷蔵庫を据え付けた場所やすき間、周りの状況などによって冷えにくい場合があります。 正しく据え付けされているかご確認ください。 →P.6
	設定温度を確認	●温度設定が「弱」になっているとよく冷えない場合があります。 →よく冷えない部屋の設定温度を「中」または「強」に変更してください。
	冷蔵庫の使い方を確認	●冷蔵庫を開けている間は庫内の温度が少しずつ上がります。開け閉めがひんぱんまたは長時間開け続けると、庫内の温度が下がりにくくなります。 →開け閉めの回数を少なくする、手早くするなどしてみましょう。

霜や露がつく

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
庫内や扉・引き出しの枠に霜や露がつく	●一時的にドアや引き出しが半ドアになっていた可能性があります。 ●開け閉めの回数が多いとき、長時間開け続けた可能性があります。 →引き出しやドアを閉める際はぴったりしまっているか確認しましょう。 →開け閉めの回数を少なくする、手早くするなどしてみましょう。
冷蔵庫の外側に露がつく （外装、ドアパッキン、ドア、引き出しなど）	●雨の日など屋内の湿度が高いときは露がつくことがあります。 ●外の暖かい空気が庫内やドア枠に触れると霜や露がつくことがあります。 →乾いた布でふき取ってください。
野菜室の中が結露する	●野菜室は他の部屋より湿度が高くなっています。（野菜を乾燥させずに長持ちさせるため） →気になるときはラップをかけて収納してください。

冷え過ぎる

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
冷え過ぎる 凍ってしまう	●温度調節が「強」になっていませんか？→「中」にしてください。 →P.11 ●周囲温度が5℃以下ではありませんか？→温度調節を「弱」にしてください。 →P.11

扉の段差や傾きが気になる

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
左右の扉に段差がある 扉が傾いている	●据え付け場所が水平でない可能性があります。 床材がやわらかく、収納物の重みが加わり脚が沈むなどにより扉がずれることがあります。 →性能上問題なくそのままお使いいただけますが、気になるときは、左右の調節脚で調整してみてください。 →P.6 →冷蔵庫本体が傾く場合は、厚さ1cm以上の丈夫な板を敷いてください。
扉を閉めた直後開けようとすると重い	●庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に低くなるためです。
扉を閉めると他の扉が開く	●各室は冷気通路でつながっているため、扉を閉める風圧で他の扉が一瞬開くことがあります。

お困りのときは ～つづき～

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。

音が気になる

冷蔵庫から聞こえる音がうるさい

●正しく据え付けられていない可能性があります。

原因	処置
床がたわんでいる	丈夫な板を敷いてからその上に据え付けてみましょう。➔ P.6
冷蔵庫が壁や家具などに当たっている	冷蔵庫の周りにすき間をあけて据え付けてみましょう。
脚カバーが外れている	脚カバーをしっかり取り付けてください。➔ P.6

据え付け直後に聞こえる音が気になる

●据え付けてから庫内が冷えるまでは、大きな力で運転するため運転音が大きくなります。
→十分に冷えれば音は小さくなります。

ときどき音が大きくなる

●庫内の温度変化に合わせて運転する力を変更しているためです。

その他 このような音が聞こえたときは

●次のような音は正常な動作のときに発生するもので、異常ではありません。

音の種類	音の発生源
・水の流れるような音（チョロチョロ） ・衝突するような音（コツコツ） ・沸騰するような音（ボコボコ） ・肉を焼くような音（ジュー）	冷蔵庫を冷やすための冷媒が流れる音、霜取りの際に水が流れる音、蒸発する音です。
・きしむような音（ピシッ）	冷蔵庫の温度が変化するとき部品がきしむ音です。
・何か引っかかるような音（コトコト） ・うなるような音（ブー） ・扉を閉めた直後の音（ブーン）	庫内の温度を制御する電気部品や真空ポンプが動作する音です。
・自動製氷機の音 （ギュイーン） （ガラガラ） （ゴボゴボ）	自動製氷機の製氷皿から氷が離れるときや製氷皿に水を入れるときの音です。給水タンクが空のときも2時間ごとに音がします。 「氷の大きさ」ランプを消灯させると音がでなくなります。➔ P.17
・ときどきする音（カタカタ）	庫内を冷やすための運転を始めるときの音です。

冷蔵庫が熱くなる

冷蔵庫の側面が熱くなる 足元から暖かい風が出る

●冷蔵庫内の熱を外に逃がすために熱くなることがあります。
→据え付け直後や夏場は50～60℃になることもありますが、安全および性能上問題はありません。

その他

本体に触れるとわずかに電気を感じる

●冷蔵庫が静電気を帯びる場合がありますが、安全上問題はありません。
→気になる場合はアース工事をおすすめします。➔ P.7

テレビ・ラジオなどに雑音、映像の乱れが生じる

●この冷蔵庫から極わずかに発生する電磁波のためです。
→テレビ・ラジオ・インターフォンなどから離して据え付けてください。
→電源はアンテナ線などから離れたところからとり、アース工事をおすすめします。➔ P.7

プラスチック部品に傷のような細い線がある

●プラスチックを成形する際に発生する樹脂の流れの跡です。
透明な部品について特に目立ちやすくなっていますが、強度上の問題はなく割れに至ることはありません。

扉面や側面・天面に波打ちや歪みがある

●冷蔵庫の製造工程上、わずかな波打ちや歪みが生じます。
光源の位置や明るさなどによっては目立つことがありますが、性能上は問題ありません。

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。

真空チルドが気になる

真空になっているかわからない

●開けるときに「シュー」と真空解除音がすれば、正常です。

開けるとき、「シュー」と音がしない

●「真空チルド」のランプが点灯していますか？
●ハンドルが上に上がっていませんか？
●真空パッキンやハンドル下部にある真空解除弁（青色）がはずれたり、緩んでいませんか？
●真空チルドルーム開閉直後は、真空ポンプが動作を始める準備状態となるため「シュー」と音がしないことがありますが、故障ではありません。
●真空パッキン部に食品の包装などが挟まったり、汚れが付着していたりしていませんか？➔ P.13

ハンドルのロックができない

●真空パッキン部や真空チルドケースの奥に食品などが挟まっていませんか？
●真空チルドケース手前とドアの軸が外れていませんか？

真空チルドルームの周りからの「ブーン」という音と振動がする

●真空にするためのポンプの動作する音です。異常ではありません。
●夜間など音が気になるときは、真空ポンプの動作を停止することができます。➔ P.27 下
●音や振動がひんぱんにあるときは、ドアに物が挟まっているか真空パッキンが汚れている場合があります。➔ P.13

真空チルドルームの内部に水滴や霜がつく

●水分の多い食品はラップしていただくことをおすすめします。
●もしも水滴や霜が付いた場合は乾いた布で拭き取ってください。

ご注意 ●拭き掃除の際は、内部の金属部分などに手をひっかけないよう十分ご注意ください。

真空ポンプの動作音（ブーン）が気になるときには

■夜間など真空ポンプの動作音が気になるときには、真空ポンプの動作を停止することができます。

1. 真空チルドランプの点灯を確認する。消灯しているときはボタンを押して、ランプを点灯させる。

2. 真空チルドに食品を入れて、ドアを閉めハンドルをしっかりロックする。

3. 真空ポンプが動作して、真空チルドルームを低酸素状態にします。

4. 約2分後、再び真空チルドボタンを押して、ランプを消灯させる。

ご注意 真空チルドボタンのランプが消灯している間は、真空ポンプが動作しません。

こんなときには

庫内操作パネルの「氷の大きさ」ランプが点滅している	●自動製氷機・温度制御または霜取り装置などに異常があることをお知らせしています。 ●下表の内容をご確認いただきそれでも点滅が消えない場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。

点滅パターン	考えられる原因	ご確認いただきたいこと
3回点滅	製氷皿や貯氷量検知レバーに、食品などが当たっている可能性があります。	製氷室を空にして「製氷おそうじ」を実施してください。
1回点滅	電源を入れた直後や離氷動作中に製氷停止にしたときに起こります。	しばらく(約20秒)待つと製氷停止状態になり、点滅が消えます。

氷の大きさ 通常 大きめ 製氷停止時:消灯
点滅

停電した	●復旧するまでの間は扉の開閉を減らし、新たな食品の収納はさけてください。
長期間使わない	●電源プラグを抜いて庫内や自動製氷機のお手入れをし、2〜3日間全ての扉・引き出しを開けて乾燥させてください。➔P.19〜23
庫内の食品温度をはかる	●冷蔵庫用温度計をご利用ください。 部品番号R−624FB023
霜取りをする	●この冷蔵庫は自動で霜取りをしますので、操作は必要ありません。

収納できる食品の重さ

●棚やケースに収納できる食品の重さは次の通りです。

	部品名	R-SF60XM	R-SF55XM	R-SF50XM	R-SF45XM
冷蔵室	高さかわるん棚	19.0kg	16.5kg	16.5kg	16.0kg
	ひっくりかえるん棚・固定棚	19.0kg	16.5kg	16.5kg	16.0kg
	真空チルドルーム上の棚	10.0kg	8.5kg	8.5kg	8.0kg
	真空チルドケース	3.0kg	2.5kg	2.0kg	1.5kg
	小物ケース	2.0kg	2.0kg	1.5kg	1.5kg
独立製氷室	製氷ケース	自動製氷機で作った氷以外は入れないでください。➔P.17			
上段保湿冷凍室	上段フリーザーケース	7.5kg	6.0kg	5.0kg	5.0kg
下段保湿冷凍室	薄形スライドケース	5.5kg	5.0kg	4.5kg	4.0kg
	スライドケース	7.5kg	7.0kg	6.5kg	6.0kg
	下段フリーザーケース	13.5kg	12.5kg	11.5kg	11.0kg
野菜室	スライド小物ケース	8.5kg	7.5kg	6.5kg	6.0kg
	野菜ケース	16.0kg	14.5kg	13.0kg	12.0kg

メモ

エコアラーム／別売部品

エコアラーム

扉の開放状態が1分以上になると、下表のようにドアアラームが鳴り、エコアラームが点滅し、音と光で扉が開いていることをお知らせします。

●ドアアラーム：「ピッピッピッ」と音が鳴ります。
●エコアラーム：扉の操作パネルのボタンが点滅します。

扉の開放時間	ドアアラーム	エコアラーム
1分後	ピッピッピッ	点滅
2分後	ピッピッピッピッピッ	点滅
3分後以降	連続で鳴り続けます。	点滅

ドアアラームとエコアラーム機能は、冷蔵室、独立製氷室、下段保湿冷凍室についています。（上段保湿冷凍室、野菜室には対応していません）

ピッピッ…

エコアラームを止めることができます

■アラームを止めるときは

1 急速冷凍ボタンを“ピピッ”と鳴るまで“約3秒”押しつづける。
2 再度、急速冷凍ボタンを押しランプを消す。

■再びアラームを鳴らすときは

1 急速冷凍ボタンを“ピピッ”と鳴るまで“約3秒”押しつづける。
2 再度、急速冷凍ボタンを押しランプを消す。

●据え付け時は、アラームが鳴る状態に設定されています。
●電源プラグを抜き差ししたり、停電復帰した後はアラームが鳴る状態に戻ります。
●「急速冷凍（急速製氷）」運転中にアラームの 入／切 操作をすると「急速冷凍（急速製氷）」は解除されます。

別売部品

次の部品を交換する際は、必ず販売店に部品番号をご指定のうえ、専用の部品をお買い求めになってください。

庫内灯の交換

1 電源プラグを抜く。
2 庫内灯カバー奥側の爪に指をかけて手前下側に引き、ランプカバーをはずす。
3 庫内灯を奥側に引っ張りはずす。
4 手鏡で庫内灯の差込口を確認し、電極を水平にして差し込み、止まるまで押し込んでください。
5 庫内灯カバーの手前側爪を差し込み、奥側の爪を取り付ける。
6 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。

⚠警告 庫内灯を交換の際には
●市販のランプは絶対に使用しないでください。
（冷媒が漏れた場合、引火して爆発する恐れがあります。）

浄水フィルターの交換

●古くなったら交換してください。
（約3〜4年が目安です。）
●交換用浄水フィルター 部品番号RJK-30

真空パッキンの交換

●破損した場合は交換してください。
（約3〜5年が目安です。）
●交換用部品のご注文

	部品番号
R-SF60XM形	R-X6000 311
R-SF55XM形 R-SF50XM形 R-SF45XM形	R-SF55XM 311

仕様／冷蔵庫の消費電力量について／冷凍室の性能

仕　様

型	式	R-SF60XM	R-SF55XM	R-SF50XM	R-SF45XM
種	類	冷凍冷蔵庫			
定格内容積	全体	601L	545L	501L	451L
	冷蔵室	308L	280L	258L	232L
	野菜室	111L〈 70L〉	100L〈 63L〉	93L〈 58L〉	84L〈 51L〉
	冷凍室	182L〈120L〉	165L〈108L〉	150L〈 94L〉	135L〈 87L〉
外形寸法	幅	750mm	685mm	685mm	685mm
	奥行	698mm	698mm	658mm	618mm
	高さ	1,798mm	1,798mm	1,798mm	1,798mm
定格電圧		100V			
定格周波数		50/60Hz 共用			
電動機の定格消費電力		104W	104W	104W	104W
電熱装置の定格消費電力		200W	180W	180W	180W
年間消費電力量		冷蔵室扉内側の品質表示ラベルに表示してあります。			
質量		103kg	97kg	94kg	89kg

- 「定格内容積」は、日本工業規格（JIS C9801）に基づき、庫内部品のうち冷やす機能に影響がなく、工具無しにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。「定格内容積」には、「食品収納スペース」と「冷気循環スペース」を含みます。
- 〈 〉内は、「食品収納スペースの目安」です。引き出し式貯蔵室（野菜室，冷凍室）の場合、「定格内容積」と併せ「食品収納スペースの目安」を表示しています。

冷蔵庫の消費電力量について

■年間消費電力量は、JIS C 9801（2006年版）で決められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。
■使用時の消費電力量は、設置の仕方、各庫内の温度設定、周囲温度や湿度、ドア開閉頻度、新しく入れる食品の量や温度、使い方等により変動する場合があります。

	JIS C 9801（2006年版）消費電力量測定方法			
種類	冷凍冷蔵庫 「スリースター」「フォースター」機種		冷蔵庫	冷凍庫
庫内温度	冷凍室 －18℃以下	冷蔵室 4℃以下	冷蔵室 4℃以下	冷凍室 －18℃以下
扉開閉回数	8回／日	35回／日	35回／日	8回／日
周囲温度	30℃及び15℃			
周囲湿度	30℃測定時：70±5％		15℃測定時：55±5％	
消費電力量の表示	JIS年間消費電力量（kWh／年） （周囲温度30℃測定による1日当りの消費電力量180日分と周囲温度15℃測定による1日当りの消費電力量185日分の合計）			

冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ＊＊＊＊（フォースター）です。
冷凍室の性能は、日本工業規格（JIS　C9607）に定められた方法で試験したときの、冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。

■ JISの試験方法は次の通りです。
- 冷蔵室の温度が0℃以下とならない範囲で、最も低い温度になるよう温度調節をして、試験を行います。
- 冷蔵庫の据え付け場所の温度は、15～30℃の範囲を基準としています。
- 冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内で－18℃以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

記号	＊＊＊＊ フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	－18℃以下
市販冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3ヵ月

■ 市販冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお、**食品の補償等、商品修理以外の責はご容赦ください。**

保証期間

お買い上げの日から１年間です。（ただし、冷凍サイクル・庫内冷却器用ファンおよびファンモーターは、5年間です。）
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後９年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはTEL0120-3121-68にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは（出張修理）

24ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ ご連絡していただきたい内容
アフターサービスをお申しつけいただくときは、下のことをお知らせください。

品名	日立冷凍冷蔵庫
型式	R-SF60XM R-SF55XM R-SF50XM R-SF45XM （冷蔵室扉内側の銘板に記載されている型式をお知らせください。）
お買い上げ日	
故障の状況	できるだけ詳しく
ご住所	付近の目印等もお知らせください。
お名前	
電話番号	（　　　）　　－
訪問希望日	

※型式は保証書にも記載されています。

■ 保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

■ 修理料金のしくみ
修理料金 ＝ 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料
などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。